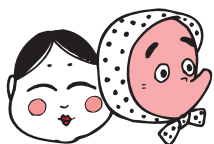




気仙沼市 社協だより

編集
発行

社会福祉法人気仙沼市社会福祉協議会

《公式ウェブサイト》 気仙沼市社協 <http://kesennuma-shakyo.jp/>
ボランティアセンター <http://svc.miyagi.jp/dvc/hp/kesennuma>唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3(唐桑保健福祉センター「燦さん館」内)
TEL 0226-31-2051/FAX 0226-31-2052
E-mail : karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp本 所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番地2
TEL 0226-22-0709/FAX 0226-22-4467
E-mail : keshakyo@watch.ocn.ne.jp本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6
TEL 0226-42-2231/FAX 0226-42-1241
E-mail : moto-sha@kind.ocn.ne.jp

初笑い新年会



平成31年1月23日、鹿折地区老人クラブ連合会「初笑い新年会」が、盛大に開催されました。会員の方々の歌や踊りが次々に披露され、大いに盛り上がり笑いのたえない楽しい時間となりました。



平成30年度 歳末たすけあい募金実績報告

今年度も市民の皆様からたくさんの善意をお寄せいただきました。

ご協力ありがとうございました。

歳末たすけあい募金総額
4,770,588円



※平成30年度の使いみち（配分先）

（歳末たすけあい募金のほか、気仙沼市からの補助金2,900,000円と繰越金により配分しました）

使いみち（配分先）	配 分 額	説 明
在宅長期寝たきり等要介護世帯	3,311,000円	○個別配分
長期入院者	1,648,000円	
地区社会福祉協議会活動	1,600,000円	
障害者福祉施設及び事業所等交流活動	720,000円	○福祉団体等及び福祉活動への配分 子どもから高齢者までの幅広い分野に対して、地域での交流を深める事業や、地域の課題解消に向けた活動に取り組まれるよう配分しました。
新入学児童への安心・安全の支援事業	400,000円	
障害・母子等福祉団体、家族会等事業	190,000円	
子育て支援事業	90,000円	
歳末たすけあい推進費	60,000円	
予備費（上記対象者・団体追加対応として）	100,000円	
合 計	8,119,000円	

地域の課題解決 「みやぎチャレンジプロジェクト」始動

宮城県共同募金会では、従来の10月1日から12月31日までの共同募金運動期間を3月末日まで3ヶ月間拡大し、その期間内で、地域の課題解決に取り組む活動費をエントリーした団体が主体となって、個人や企業に自らの活動を伝えながら募金を募る「みやぎチャレンジプロジェクト」を進めています。

気仙沼市の2団体と市内で活動する1団体がエントリー

「ドリームキャンプ実行委員会」 「ボランティアステーションin気仙沼」 「プレーパークけせんぬま(プレーワーカーズ)」

「ドリームキャンプ実行委員会」では、震災後から7年継続してきた子どもたち対象のサマーキャンプ開催経費として、「ボランティアステーションin気仙沼」では、高齢者やイベント・サロン等に参加しない単身世帯の孤立化を防ぐための情報誌の発行経費として、それぞれ活用する予定です。

また、プレーワーカーズでは、新月地区内の一軒家を改装した子育て支援施設aso-bonの庭を遊び場「プレーパークけせんぬま」として整備していますが、遊び場の運営経費として活用する予定です。

詳しく知りたい方、寄付により活動を応援したい方は、それぞれの窓口まで直接ご連絡をお願いします。



ドリームキャンプ実行委員会

未来を担うこども育成「ドリームキャンプ気仙沼大島」を開催したい！

〒988-0017
気仙沼市南町1-2-15
Tel.090-7426-3413
URL <https://www.dreamcamps.info/>



(一社)ボランティアステーション in気仙沼

心のとびらを開くミニコミ誌「ベンのとびら」発行にご協力を！

〒988-0053
気仙沼市田中前2-12-3(気仙沼さかなの駅内)
Tel&Fax.0226-23-0899
URL <http://vsk311.com/>



(一社)プレーワーカーズ

子どもが遊び育つ社会を目指して、一軒家の庭から発信したい！

〒981-1241
宮城県名取市高館熊野堂字飛鳥中3
Tel.022-397-7507
URL <http://playworkers.org/>



自立を支える地域福祉推進 フォーラムを開催します

～お互いさまでいえる地域づくり・誰にも役割と出番を～

「生活に困っている」「頼れる人がいない」「引きこもっている」といった“生きづらさ”の問題について、地域で何ができるか一緒に考えてみませんか。

日時／2月23日(土) 13:30～16:00

会場／市ワン・テン庁舎 大ホール

内容／基調講演「誰もが地域で自分らしく暮らす事
ー 私たちの居場所づくり ー」

講師 大坂 純 氏 (東北こども福祉専門学院 副学長)

パネルディスカッション「居場所づくりの実践報告」

パネリスト／中村みちよ 氏 (フリースペースつなぎ 代表理事)
佐々木悦美 氏 (気仙沼市障害者生活支援センター センター長)
高橋 正佳 氏 (国見・千代田のより処 ひなたぼっこ チーム長)

参加申込／2月8日(金)までに電話にてお申込みください
※参加費無料

申し込み・問い合わせ先／気仙沼市社会福祉協議会(電話22-0709)



あたたかな善意 ありがとうございます

交通遺児等お年玉募金委員会より、市民の皆様からお寄せいただいた善意845,423円の寄付をいただきました。これは街頭募金でいただいた善意に気仙沼市安全運転管理者会、市民や市内の事業所からの寄付などを合わせたものです。市内の交通遺児へお年玉として贈られる他、本会で言う遺児の支援事業に大切に活用させていただきます。ありがとうございます。

生活支援型食事サービス事業 調理委託業者の募集

内 容 高齢者向け弁当

地 域 気仙沼市内全域
(地域別委託可)

委託料 1食500円(税込)

期 間 平成31年4月1日～
翌年3月31日



本会では、気仙沼市からの委託を受け、支援が必要な一人暮らし高齢者等を対象に「食事サービス」を実施しています。この度、平成31年度の調理業者を募集しますので、希望される業者は2月22日(金)までご連絡ください。

詳細については、後日ご連絡いたします。

《問い合わせ》気仙沼市社会福祉協議会(電話22-0709)

地 域	曜 日	時 間	食数(1回)	配達先
気仙沼	火・木・金	① 9:30 ② 14:30	① 1～3食 ② 10～15食	① 1か所 ② 1か所
唐 桑	火・金	10:10	1～10食	1か所
本 吉	木	10:30	10～20食	1か所
大 島	火・木・金	15:00～17:00	1～10食	1～10か所
				社協本所 社協唐桑支所 社協本吉支所 利用者宅

皆様のご意見を
お寄せください

第3期 気仙沼市社会福祉協議会地域福祉活動計画(素案)について

本会では、気仙沼市と協働で、「第3期気仙沼市地域福祉計画・気仙沼市社会福祉協議会地域福祉活動計画(平成31年度から5年間)」の策定を進めています。市民委員による検討を重ね、このほど素案が完成しましたので、皆さんの意見を反映するため、ご意見を募集しています。

◇募集期間：平成31年2月25日(月)まで

◇申し出について：閲覧場所に備え付けの提出用紙に、ご記入のうえ、本会本所あてご持参、郵送、ファクス、Eメールのいずれかで提出ください。

◇閲覧場所・時間

○気仙沼市社会福祉協議会本所、唐桑・本吉支所
老人福祉センター福寿荘、松峰園
マザーズホーム、みのりの園
午前8時30分から午後5時30分まで(土日・祝日を除く)
○本会ホームページ <http://kesennuma-shakyo.jp/>

◇ご意見の提出先・問い合わせ先

気仙沼市社会福祉協議会本所
〒988-0066 気仙沼市東新城二丁目1-2
電話 (22)0709 ファクス (22)4467
Eメール keshakyo@watch.ocn.ne.jp



はじめよう！ 広げよう！ 支えあいの地域づくり 「地域のお宝」紹介しま～す



本会では、生活支援体制整備事業を気仙沼市より受託し、地域支え合い推進員を配置して、みんなでつくる支えあいの地域づくり、そして地域が元気になる取組みを推進しています。

推進員が各地域に伺う中で、住民同志の支えあいをたくさん見つけました。

これこそ「**地域のお宝**」。みなさんの身近にも、お宝はいっぱいあるはず。

今号も地域支え合い推進員が見つけた「地域のお宝」を紹介しま～す。

「地域のお宝」とは

特別に意識せずに行われていることが、見守りや情報交換、つながりづくりの場になっています。

これをこの事業では「**地域のお宝**」と呼んでいます。



中央地区

沢田地区女同志会



沢田地区女同志会は地区内の親睦を図るため、12年間に亘り年に数回の交流活動が続けてきました。そんな中、気仙沼市が開催した市内で集う場づくりを行なっている団体の情報交換会に参加し、他地区の取り組みに刺激を受け、平成28年6月から「なごみ高齢者サロン」をスタートしました。



活動内容は「お茶のみ会」「カラオケ」、「遠足」「介護予防体操」「健康相談会」「かぼちゃ粥会」「ひなまつり会」等です。平均年齢は75歳で、会員数は28名。最高齢の93歳の方も楽しみに参加しています。

毎回の活動には、会員さんが自慢の品を持ち寄り、みんなで昼食をとることも楽しみのひとつです。参加者からの感謝と喜びの声が役員の皆さんの継続の力となっているようです。



☆ここがイチ押し！

メンバー同士、相互に無理の無い活動が継続につながっているようです。



魚町地区

太田二区高齢者サロン

太田二区高齢者サロンは今年で5年目を迎え活動しています。太田二区自治会が気仙沼市から1年間のモデル指定を受けたのがきっかけで始まりました。



太田二区自治会館に15～6名が集まり、ボランティアステーションの協力をいただきながら週2回、「コミュニケーション麻雀」を楽しんでいます。

他にも会館下の空き地で、「グラウンドゴルフ」を楽しんでいます。その中では、ホールインワンをされた方がその都度100円募金を行い、グラウンドゴルフ大会の開催経費に充てるなど趣向をこらしながら活動が続けています。



☆ここがイチ押し！

週3回（月・水・金）のサロン活動は、生きがいや健康づくり、閉じこもりの防止等はもちろん、会員同士の見守りの場にもなっています。

南町・柏崎地区

ドリームキャンプ こども食堂

ドリームキャンプ実行委員会では、平成24年から震災で遊び場を失った子ども達を元気づけようと、「ドリームキャンプ」を年に1回開催しています。事業開始当初は気仙沼市外で開催していましたが、平成28年からは大島に場所を移し、毎年、たくさん子ども達が参加しています。



平成29年4月からは南町地区内に子どもの集まる場がなかったことから、月1回「こども食堂」を開催し、子ども達が集まる場づくりを行っています。仮設住宅でお世話役をされていた「乙女の会」6名と、気仙沼市立病院附属看護専門学校の生徒がボランティアとして協力しています。参加している子ども達からは、「たのしみにしている。」との声やメニューのリクエスト等が届いています。



☆ここがイチ押し！

子どもとのふれあいを通して、自らも楽しみながら活動をしていきたいとボランティアの熱い思いが伝わってきます。



南地区

幸町住宅自治会 (新年祝賀会)



約80名が会場の幸町住宅コミュニティセンターいっばいに集い、自治会として2回目となる新年祝賀会が開催されました。

震災後の新たなコミュニティとして誕生した幸町住宅自治会では、住民同士のつながりづくりに向けて、季節ごとのイベントのほか、月2回のお茶のみ会、囲碁、将棋、麻雀、カラオケサロンなど多くのつどいの場をつくっています。

役員さんからは、「他の自治会よりも集まりが多く大変だと感じることもあるが、家にばかりいる方々に外に出て来てもらいたいという思いのほうが強いです」とのお話がありました。

隣近所で支え合い、みんなが安心して暮らせる場所を目指し、新しいコミュニティとして走り出した自治会では、これからも様々な取り組みが続きます。



☆ここがイチ押し！

自治会長の小泉則一さんは、「住民同士が『あいさつ』を積極的に交わすことがつながりづくりには大切」として、住宅内でのあいさつ運動を自治会として取り組まれています。日々の挨拶の積み重ねが隣近所との良好な関係構築につながり、自治会行事等の集まりへの参加者増につながっていると感じました。

鹿折地区

鹿折南住宅自治会



鹿折南住宅自治会は、設立準備会等を経て平成29年10月に設立されたフレッシュな自治会です。小野寺徹自治会長を中心に役員の方々、住民の方方で協力しあい、お互いが楽しみながら、自治会活動を行っています。

写真は自治会の厚生部の活動です。気仙沼管内栄養士会に講師をお願いし、「料理教室」をやすらぎにて開催しました。この日のメニューは、豚汁、菊入りかわりご飯、アボガドサラダ、かぼちゃ饅頭など、和気あいあいと料理を作り会食しました。希望者が多く、第2弾も実施されました。また年間予定の行事とは別に、健康づくりの為に、ラジオ体操を週2回（月・金）行っています。平成30年7月からは、週2回～3回、曜日を決めて『クラブ活動』が始まりました。「グランドゴルフクラブ」「カラオケクラブ」「麻雀クラブ」です。また平成30年11月には新しい「クラブ」が誕生しました。女性の方々が中心となり、週1回「趣味の会」と名付けて手芸等を楽しんでいます。



☆ここがイチ押し！

自由に集まり楽しく過ごせる「クラブ活動」は、自治会のアンケート調査で、希望が多かった意見を取り入れ設立しています。



小泉地区

小泉東区振興会 保健福祉部・婦人部



小泉地区には多くの福祉施設があり、地域貢献を目的に利用者や入居者、地域住民との交流の場として地域を巻きこんでの夏祭りやサロン等が開催されています。



この小泉地区の中でも小泉東区には3つの福祉施設があり、11月9日には地域内の気仙沼市みのりの園において、地域住民との交流を目的とした軽スポーツ大会が開催されました。小泉東区保健福祉部と婦人部の方々が、食事の調理やスポーツ活動支援など運営協力を通じ、交流を深めました。



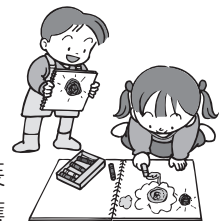
また、このような施設行事への協力に加え、地域内にある福祉施設の花壇の整備や草刈り等の環境美化活動も行っています。地域振興会の活発な活動により、地域と福祉施設がお互いに良好な関係を構築しています。



☆ここがイチ押し！

地域と地域内の福祉施設がお互いに協力しながら、一体となって地域づくりに取り組んでいます。

乳幼児親子のフリースペース 子育て支援わくわくけせんぬま



子育て支援わくわくけせんぬまは、新月地区の田尻沢地内の一軒家を改装した子育て支援施設aso-bon（あそぼん）にて、就学前の子どもとその保護者のためのフリースペースを開放しています。開放日は平日午前10時～午後3時まで、スタッフが常駐し、利用するお母さんたちは、お茶を飲みながらゆったりとおしゃべりを楽しんだり、子育てに関する情報交換等を行なっています。

また、お母さんたちの「こんなことをしてみたい」という声を実現するため、イベント開催等のお手伝いをしている他、毎月1回開催しているわくわくサロンでは、お母さんが講師になってもものづくりや軽運動を楽しんでいるとのことです。

代表の星さんは、「子育て中のお母さんがゆっくり、好きなことをして過ごせる居場所をつくりたくてはじめました。飲食もできますので、お弁当やおやつを持って気軽に遊びに来てください。」と皆さんを待っています。



お問合せ 住所：気仙沼市田尻沢190-3
電話番号：080-6030-6337（代表：星）
メール：wakuwakukesenuma@gmail.com



おらほの地域の支えあい



地域の中には、いろいろなかたちの「ふれあい」「支えあい」「助けあい」があります。
日頃は意識せずに行っていることが、支えあいの活動につながっていることがたくさんあります。
「これも助けあいにつながっているのね」「私もやってます」「これなら出来そう」…など、少しでも意識して取り組むことで、地域の助けあいはもっと広がります。



上地区 館山わんこクラブ

1匹のわんことお散歩しながら見守り、見守られ、のんびりと体力づくりを365日。苦労を共にした仲間との語らいは元気の源です。



唐桑地区 民生委員・児童委員による通学路の見守り

通学路のごみ拾いをしながら児童と一緒に歩き、安全できれいな通学路作りもしています。



新月地区 近隣自治会と恵潮苑防災訓練

高屋敷自治会、新城東自治会の協力を頂き実施しています。施設と地域の交流が生まれ、福祉の広がりや防災力が高まります。



西地区 南郷夏祭り

南郷1～3区の自治会が合同で開催し、行政区を越えたつながりで、もしもの時に助けあえる地域づくりを目指しています。



魚町地区 踏み切り手前のお茶処

お店の一角にお買い物に来た近隣の住民さんが集い、交流と自然な見守りの形ができています。



本吉地区 林の沢区振興会お茶のみ会

福祉部が中心となり、年に4回開催されています。地域の方が気軽に集い交流する場所となっています。

あなたの身近にある「地域の支えあい」大募集 !!

本会では、身近な地域のなかにある「おたがいさま」の支えあい活動を紹介しています。
「おらほでこんなこと、こんな所があるよ!」という情報をお持ちの方は、ぜひお寄せください!
地域支えあい推進員が取材にお伺いし、社協だよりやホームページで紹介させていただきます!!

問い合わせ・連絡先：気仙沼市社会福祉協議会 22-0709

